

ご参考資料

第1四半期の取り組み

日本郵政公社

投資信託窓口販売
システム構築など
NRI、郵政
公社から受注

野村総合研究所（NRI）は25日、日本郵政公社（生田正治総裁）から「投資信託窓口販売システムの構築、保守及び運用支援」案件を受注したと発表した。5年契約で受注額は17億8000万円。システム構築期間は約半年間で、秋にサービス開始の体制を整える。

NRIの投資信託パッケージソフト「ベストウェイ」をベースにシステムを構築。郵便局で投資信託の窓口販売に必要な窓口業務や後方業務などの一連の事務をカバーする。ベストウェイは地方銀行などで導入され、投資信託販売を行っている銀行の「6-7割で導入されている」（広報部）。

2005年4月26日

日刊工業新聞

日本郵政公社

- 投資信託の窓口販売開始に向けたシステム構築を受注
- 2005年秋にサービス開始の体制を整える
- NRIは投信窓販用パッケージソフト「BESTWAY」を銀行向けに従来より提供、大きなシェアを獲得している

銀行

一般債振替システム

~ I-STARをベースに共同利用型
システムを開発 ~

- 一般債の照合・振替制度が2006年より施行されるのに向け、一般債振替業務の全般を一元的に管理できるサービスを提供
- I-STARをベースに共同利用型システムとして提供、証券会社、銀行などの利用を見込む

2005年5月24日

日経金融新聞 3面

保険

あいおい損保

～情報漏洩対策～

- あいおい損保の業務用PCに、NRIセキュアの「SecureCube」を導入し、セキュリティを強化。
- PCの生体認証と、NRIの「オブジェクトワークス」を採用した新基幹業務システムを連携させ、基幹業務システムの利用権限制御などを行うことも計画

2005年7月1日 保険毎日新聞

